

令和7年度信州大学教育学部

総合型選抜Ⅰ

「面接(プレゼンテーション、口頭試問を含む)の内容」の詳細

信州大学教育学部

概要

- 個別面接および集団面接を実施します。
- 個別面接では、プレゼンテーション、口頭試問を行います。
 - プレゼンテーションの準備を事前に行い、試験日に必要な資料等を持参してください。
- 集団面接では、グループディスカッションを行います。

個別面接

概要

- プレゼンテーション、口頭試問を行います。
 - プレゼンテーションでは、5分間のプレゼンテーションと、プレゼンテーションに関連した10分程度（状況により増減します）の質疑応答を行います。
 - 口頭試問では、10分程度（状況により増減します）の質疑応答を行います。

プレゼンテーションの形式

- 5分間のプレゼンテーションを準備してください。
- 試験官の人数は、3～4名です。
- 以下の形式から選択してください。
 - **PC持ち込み形式**：PCを持ち込み、プロジェクターに投影あるいは大型ディスプレイに表示し、口頭で説明を行う。

- プロジェクターあるいは大型ディスプレイの設備は大学が準備します。
- 大学では、接続端子としてVGAまたはHDMI（ミニHDMIやマイクロHDMIは不可）を準備します。変換プラグ等が必要であれば、持参してください。
- 接続不良に備えて、プロジェクターあるいは大型ディスプレイに表示する予定の**スライド等を印刷して持参してください**。
- 大学では、原則としてPCの準備は行いません。各自で持参してください。
- 文字の大きさは24ポイント以上を目安としてください。
- 必要に応じて、紙資料の配付も可能です。配付する場合には、4部準備してください。
- プレゼンテーション中のインターネット接続は禁止します。
- **紙提示形式**：大型の紙あるいはスケッチブック等を提示し、口頭で説明を行う。
 - 文字等の大きさは、2m離れた距離から見える程度にしてください。
 - 大型の紙は、最大で横1.8m、縦0.9m程度までとしてください。
 - 必要に応じて、資料の配付も可能です。配付する場合には、4部準備してください。
- **資料配付形式**：紙資料を配付し、口頭で説明を行う。
 - 紙資料を4部準備してください。
- **口頭形式**：口頭のみでプレゼンテーションを行う。
- **組み合わせ形式**：上記の形式を組み合わせで行う。

プレゼンテーションの内容

- 以下の2点を必ず含めてください。
 - 以下の**4点のうち少なくとも1点に関連**させて、現在の社会における問題点を指摘し、解決策を提案してください。
 - 中山間地や小規模校において行われる教育活動の学修
 - 小規模校、複式学級等でICT機器等を活用した教育活動の学修
 - 特別な支援が必要な児童生徒や外国籍児童生徒と係わる教育活動の学修
 - その他、時事的な教育問題、地域の教育問題
 - 自身の経験、能力、意欲によって、自身が長野県の学校教員になることにより、上記の問題の解決にふさわしい人材であることをアピールしてください。
- その他、自身が信州大学教育学部に入学するにふさわしい人材であることをアピールしてください。

個別面接の流れ

- 個別面接開始前まで
 - あらかじめ指定された時間に面接集合場所に集合し、当日指定された席に座ってください。
 - 面接集合場所の担当者が入室し、面接の方法について説明します。
 - 面接開始時刻になったら、誘導の担当者が試験室に案内します。
 - 誘導の担当者に従って試験室まで移動します。
- 個別面接の開始から終了まで
 - プレゼンテーションの準備をします。
 - 試験官の指示で、受験番号を確認します。
 - 5分間のプレゼンテーションを行います。
 - 5分間を超える場合には、プレゼンテーション途中で終了の指示をすることがあります。
 - プレゼンテーションの内容に関連して、10分程度（状況により増減します）の質疑応答を行います。
 - 口頭試問として、10分程度（状況により増減します）の質疑応答を行います。
- 個別面接終了後
 - 個別面接が終わった受験生から解散します。

集団面接

概要

- 課題に対するグループディスカッションを行います。

集団面接の流れ

- 集団面接開始前まで
 - あらかじめ指定された時間に面接集合場所に集合し、当日指定された席に座ってください。
 - 面接集合場所の担当者が入室し、面接の方法について説明します。
 - 面接開始時刻になったら、グループごとに誘導の担当者が試験室に案内します。
 - 1グループの人数は3～6名です。自分の受験番号が呼ばれたら、筆記用具と受験票を持ち、誘導の担当者の指示に従って集合します。
 - 誘導の担当者に従って試験室まで移動します。
 - 試験官の指示で、試験室の指定された場所に着席します。
- 集団面接の開始から終了まで
 - 試験官の指示で、受験番号を確認します。

- 問題用紙が配付されます。問題用紙を黙読し、面接の手順を確認します。
- 別の問題用紙とメモ用紙が配付されます。試験官の指示で問題用紙を黙読し、課題に関連して、自分の意見をまとめます。5分間程度を予定しています。
- 課題の内容は、算数の授業で電卓を使ってよいか、小学校で清掃を無くすべきかなど、学校教育関連の問題を予定しています。一般的な時事的問題であることもあります。
- 日常から、学校教育関連の問題や一般的な時事的問題についての関心を高め、ニュースやインターネット、書籍などから情報を得て、自分の考えをまとめておきましょう。
- 試験官の指示で、1人1分以内で、1人ずつ意見を発表します。この際、メモ用紙を使ってかまいません。発表の順番は試験官が指示します。
- 課題について、グループディスカッションを行います。メモ用紙を使ってかまいません。ディスカッションの時間は15分程度です（ただし、課題により増減します）。
- 意見が異なる場合には、異なる部分を中心としたディスカッション、意見が一致した後は、一致した意見を多くの人に伝える方法を考えるディスカッションを行う予定です。
- 試験官の指示で、1人ずつ、1人1分以内で、議論を振り返り、感想を発表します。メモ用紙を使ってかまいません。発表の順番は試験官が指示します。
- 試験官の指示で試験室から退室し、誘導の担当者に従って面接集合場所に戻ります。
- 集団面接終了後
 - 面接終了時刻（すべてのグループの面接の終わり）まで、もとの座席で待機します。

試験日の時間割

- 試験日の時間割は以下の予定です。
 - 9:00～12:00 集団面接
 - 13:00～18:00 個別面接
- 志願者数等の状況により調整の可能性があります。確定した時間割は「受験者心得」に記載しお知らせします。

その他

- 面接で使用する言語は日本語とします。
- 障害等のために受験上の配慮が必要な受験生がいる場合、合理的配慮のため、試験内容を変更することがあります。
- 都合により、試験内容を変更することがあります。

Q&A

- PCの接続がうまくいかなかった場合には、どのように対応すればよいでしょうか。
 - 状況に応じて公平な評価ができる形で試験を実施します。接続不良に備えて、プロジェクターあるいは大型ディスプレイに表示する予定のスライド等を印刷して持参してください。可能であれば、USBメモリ等でデータのバックアップを持参することも推奨します。
- PC持ち込み形式では、タブレットPCやスマートフォンを持ちこむことは可能でしょうか。
 - タブレットPCは、VGAまたはHDMI（ミニHDMIやマイクロHDMIは不可）の接続ができれば可能です。スマートフォンは、一般的に常時インターネットに接続されているため、インターネット接続を切断できない限りは不可です。
- PC持ち込み形式では、音声をプレゼンテーションに利用できますでしょうか。
 - 利用できます。ただし、HDMI接続による音声出力ができないことがありますので、PCからの音声出力を利用するか、スピーカーをご持参ください。
- 持参するPCのOS（オペレーションシステム）に制限はあるでしょうか。
 - 特にありません。ただし、VGAまたはHDMI（ミニHDMIやマイクロHDMIは不可）により出力できることを、あらかじめ確認しておいてください。
- PCの充電は可能でしょうか。
 - 電源の提供は可能です。一般のAC100Vで提供します。充電ケーブルはお持ちください。ただし、充電トラブルによる不利益は保障できません。原則として、十分に充電した上でPCをご持参ください。
- ポインターや指示棒を持参して使用できるでしょうか。
 - 使用できます。
- プレゼンテーションの形式は、評価に影響しますか。
 - プレゼンテーションの形式にかかわらず、公平に評価します。
- 配付資料を準備した方がよいでしょうか。
 - 配付資料の有無にかかわらず、公平に評価します。
- 口頭試問では、どのような質疑応答が行われるのでしょうか。
 - 志願理由、教師になる意思の確認等、学校教員となる意欲・適性を評価するための質疑応答を行います。
- 試験当日の持ち物の案内はありますか。
 - 「受験者心得」に記載してお知らせします。

以上